



みんなで子育て



石垣市子育て支援センター

こっこーま

令和6年5月発行 No290

〒907-0022

石垣市大川 70 大川保育所 2F

TEL (FAX 兼) 0980-88-5219

子育て支援センターは
妊娠中から育児中のご家族の
子育てを応援します。



子育てに不安や悩みはありませんか？

「なんでも相談できる場」「子育て仲間と出会える場」「親子であそべる場」

「ママ・パパのリフレッシュの場」としてお気軽にご利用くださいね。

たくさんの親子との出会いを楽しみにしています。

利用案内	
【午前の部】 月曜日～金曜日	9:00～12:00 0～5歳児の親子
【午後の部】 月曜日・水曜日・金曜日	14:00～16:00 0～2歳児の親子のみ
☆火曜日・木曜日の午後は、サークル支援、育児相談等のため一般の利用はお休みです。 ○園庭開放(保護者同伴)…午前10時～11時 ○相談事業……………午前10時～午後4時 ○休業日…土、日曜日・祝祭日・年末年始・慰霊の日 ※妊婦さんも遊びに来てね。お待ちしております。	

5月の予定	
1日(水)	開所記念日(こっこーま24周年)
8日(水)	絵本の読み聞かせ 午前11:00
15日(水)	育児講座 午前10:00
16日(木)	誕生会 午前10:30
22日(水)	身体測定
23日(木)	こども園deあそぼう 午前9:30
24日(金)	ベビーマッサージ 午後2:30
27日(月)	サークル活動 午後2:00

子育て支援センター利用の心得

- 同伴するお子さんの安全面への配慮は忘れずに行きましょう。
- お子さんが体調不良時や、感染症になった場合は、ご利用を控えて頂きます。(水ぼうそう・とびひ・おたふく・手足口病・感染性胃腸炎・結膜炎・麻疹・インフルエンザなど)
- 飲み物、着替え、手拭き、ビニール袋などは、各自持参しましょう。
- 室内での水分補給以外の食事はお控えください。
- 遊んだ後は各自で遊具の片づけをしましょう。
- 楽しく利用していただくために、他の方へのご配慮をお願いいたします。
- 利用の際は名札をつけましょう。

お知らせ


5月17日(金) **職員研修参加の為**
支援センターはお休みです。

おねがい

- *令和6年度の利用者登録をお願いします。継続利用の方も再登録が必要です。
- *来所時には、利用者受付簿に名前を記入をお願いします。
- *行事のご予約は、月初めより受付します。来所してお申し込み下さい。

絵本の読み聞かせ

5月8日(水)
午前11:00～11:30
講師: 川平栄子氏
費用: 無料



誕生会

5月16日(木)
午前10:30～11:00
*参加する5月生まれのお子さんは10日までに申し込み下さい。5組まで。
費用:(色紙・写真代¥250)

ベビーマッサージ

5月24日(金)
午後2:30～3:00
対象:12ヶ月までのお子さん。
持ち物:バスタオル
講師:宮地春奈氏
費用:無料



育児講座「踊ってみよう♪タヒチアンダンス」

日時 5月15日(水) 10:00~11:00

場所 結い心センター 2階第一研修室

講師 林田千晴氏

(石垣島タヒチアンダンスサークルハレマルハレパブ)

持ち物 Tシャツ・スパッツ・水・タオル

定員 6組 要申し込み 費用:無料

「こども園 de あそぼう！」

こども園ってどんなところかな?

こども園で一緒にあそんでみませんか♪

日時 5月23日(木) 9:30~11:00

場所 あらかわこども園(駐車場あり)

持ち物 飲み物

※ 現地集合・現地解散



ママさんサークル活動

日時 5月27日(月) 午後2:00

おやこで食べよう♪もろみ豚 de 時短クッキング

※詳しくは、こっこーま掲示板を見てね。



活動の様子

絵本の読み聞かせ



おすすめ絵本♪

0さいから「くつくつあるけ」

*作 林 明子

*出版社 福音館書店 990円

優しい色彩で表情豊かに描かれた靴が歩き出し、おでけます。自分の足でよちよち歩き出す喜びに満ちたあかちゃんにぴったりの絵本です。



誕生日会



ベビーマッサージ



❀ 子育てのポイント 子育ての悩み Q&A ❀

～赤ちゃんへの語りかけと遊び～

言葉を話せなくても、赤ちゃんはママやパパからの語りかけを受け止めています。シンプルな語りかけとあそびを通じて、気持ちのやりとりを楽しんでいきましょう。

●語りかけ育児のすすめ

子どもと一対一で向き合い、一日30分語りかけを行う「語りかけ育児」は、子どもの情緒を安定させ、言語の発達を促すなどの効果が期待できるといわれています。いつもの育児の中、なにげないやりとりを通じた語りかけで十分です。「おむつかえようね」「ミルク、飲もうね」「抱っこするよ」「ねんねしようね」など、今からする行動を伝えるなど、状況に合わせた語りかけをするといいでしょう。



●語りかけのポイント

生まれて間もない赤ちゃんは視力が未発達なので、近くにいる人の顔を認識できません。語りかける際には、赤ちゃんに伝わりやすいように、抱っこしたり、身振り手振りを加えたりしながら語りかけるとよいでしょう。また、赤ちゃんが聞き取りやすい音の周波数は大人より高めなので、抑揚をつけた高めの音で、ゆっくり語りかけることもポイントの一つです。



●様子をよく観察する

大人から一方的に語りかけるだけでなく、赤ちゃんの発声や表情、行動を見て対応します。喜んでいたら、「うれしいね」ぐずっていたら「イヤなんだね」と、赤ちゃんが感じていることを「言葉」にかえて語りかけましょう。「聞いてくれている」という安心感とともに、コミュニケーション取ることが楽しいと感じ、より伝える意欲が生まれてきます。

●スキンシップも一緒に

赤ちゃんは、皮膚の刺激に敏感で優しく触れられ抱っこされることで、心地よさを感じます。衣類の上からでも、肌に直接でも、優しく語りかけながら触れてあげましょう。「こちょこちょ～」とするくすぐり遊びなど、からだを動かせるあそびが赤ちゃんは大好きです。

●絵本の読み聞かせとうたいかけ

親子のコミュニケーションツールとしても、五感を刺激するあそびとしても、0歳児のうちから絵本を身近に置くことで赤ちゃんは絵本に興味を湧いてきます。一緒に読むことで親子の信頼が深まり、愛着形成をする機会となります。なかなか泣き止まない時や、眠いとき、なにが話かけてあげたいときには子守歌や遊び歌など、さまざまな歌を歌ってあげましょう。

❀お話し 小笠原洋子(東京都 杉並ゆりかご保育園 看護師) 参考:月刊「Akachanと」2022年12月号